期間の延長に関する交換公文◎漁業に関する日本国政府とニュー・ジーランド政府との間の協定の有効

(略称)
ニ ユ ー
・ジーラ
ンドとの
漁業協定
<b>場定の有効期間延長取極</b>
間延長的
<b>収</b>

		ド側書簡 ·············· 一八一一- ランド側書簡 ··············· 一八一一- ランド側書簡 ··············	日本側書簡	日本側書簡
一 ペープンカージ			次	目
(夕)教堂当天旁日(一十)				
(外務省告示第五〇一号)七日 告示	二年十一月 七日	平成		
二年 九月二十六日 効力発生	二年 九月二			
二年 九月二十六日 ウェリントンで	二年 九月二十	平成		

日本側書簡

ニュー・ジーランドとの漁業協定の有効期間延長取極

間の協定の有効期間の延長に関する交換公文)(漁業に関する日本国政府とニュー・ジーランド政府との

ニュー・ジーランド側書簡

(訳文)

とも 三日 及び日本国 府と日本国 九月三十日まで延長された漁業に関するニュ 四年九月三十日、 っ 効力を て提案する 一日にウェ に、 に両 千九百八 「簡をもって啓上いたします。 有 政 す 前 るも ]政府 政府 分府の 記 +ij 光栄を の ō 協 ع 間で交換された公文によりそ の代表 四年九月二十一日及び千九百八十六年 ントンで署名され、 の間 千九百八十六年九月三十日及び千 定 とすることをニュ 一有しま が千九百九十二年九月三十日まで引き続 者の の協 す。 間で最近行 定に関してニュー 本大臣は、 千九百八十二年五月二十六 ١ われた討 . ジー 千九百七十八年九 . 1 れぞれ ランド政府に代 議 ジーランド政府 に言及 ジ 1 千九百八 九百九十年 ランド政 九月二十 すると + b

府間 本大臣は、 のであ 合意 を構成 るときは、 更に、 するも 前 この 記の提案が日 の 書 とすることを提案 簡及びその旨 本国 政府にとって受諾 の する光栄を 閣 下 . の 返 簡 有 が し得 両 U ŧ 政

敬意を表します。 本大臣は、以上を申し進めるに際し、ここに閣下に向かって す。

千九百九十年九月二十六日にウェリントンで

(New Zealand Note)

Wellington, September 26, 1990

Excellency,

I have the honour to refer to the recent discussions held between the representatives of the Government of New Zealand and the Government of Japan concerning the Agreement on Fisheries between the Government of New Zealand and the Government of Japan, signed at Wellington on September 1, 1978 and extended until September 30, 1984, September 30, 1986 and September 30, 1990 by the Notes exchanged on May 26, 1982, September 21, 1984 and September 23, 1986 respectively between the two Governments, and to propose on behalf of the Government continue in force until September 30, 1992.

If the above proposal is acceptable to the Government of Japan, I have further the honour to suggest that this Note and Your Excellency's Note in reply to that effect shall constitute an agreement between the two Governments.

I avail myself of this opportunity to extend to Your Excellency the assurances of my highest consideration.

ニュー・ジーランド 駐在

日本国特命全権大使 大塚博比古閣下

His Excellency Mr. Hirohiko Otsuka Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of Japan to New Zealand

-八 〇

(Signed) Ken Shirley
Minister of Fisheries

of New Zealand

(訳文)

(日本側書簡)

の 書簡を受領したことを確認する光栄を有します" 書簡をもって啓上いたします。 本使は、 本日付けの閣下の次

(ニュー ジー ランド側書簡)

本使は、

更に、

前

記の提

案が日本国政府にとって受諾し得る

ものであることを日本国政府に代わって確認するとともに、 ことに同意する光栄を有します。 下の書簡及びこの返簡が両政府間の合意を構成するものとする 8

意を表します。 本 使は、 千九百九十年九月二十六日にウェリ 以上を申 し進めるに際し、 ここに閣下に向かって敬 ントンで

ニュー・ジーランド駐 在

日本国特命全権大使 大塚博比古

= ジーランド

漁業大臣 ケン・シャーリー閣下

ニュー・ジーランドとの漁業協定の有効期間延長取極

(Japanese Note)

Wellington, September 26, 1990

Excellency,

receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows: I have the honour to acknowledge the

"(New Zealand Note)"

of Japan and to agree that Your Excellency's Note and this Note in reply shall constitute above proposal is acceptable to the Government an agreement between the two Governments. behalf of the Government of Japan that the I have further the honour to confirm on

extend to Your Excellency the assurances of my I avail myself of this opportunity to

highest consideration.

(Signed) Hirohiko Otsuka and Plenipotentiary of Japan Ambassador Extraordinary to New Zealand

of New Zealand Minister of Fisheries The Hon. Ken Shirley

二十一日及び昭和六十一年九月二十三日付けの交換公文によって延長された日本国とニュージ・ラ この取極は、昭和四十八年九月一日に署名され、昭和五十七年五月二十六日、昭和五十九年九月

ンドとの間の漁業協定(昭和四十三年二国間条約集及び条約集第一七七八号参照)の有効期間を更

に延長するものである。